特定医療法人社団 愛有会

愛有 会通信

http://www.aiyukai.jp

通算 第 220 号

カラ 1号

平成 29 年 9 月 発 行



三愛病院 前庭で遊ぶ保育児童

私ども久米川病院が東村山市の現在の地に開設し、医療法人愛有会という名称を認可されて約半世紀を経てまいりました。この間、当法人の広報誌は、「はぎ」という名称で219編を発行してまいりましたが、この度「広報誌」の本来の趣旨に立ち返り、当法人の活動が夫々の地域でどのような活動をしているか、地域とのつ

ながりや社会貢献等の活動を中心に皆様にご報告する事を大切にする目的で、名称やその内容を一新いたしました。

名称は、これまでの「はぎ」から「愛有会通信」と変更しました。これまで同様ご支援賜りますようお願い申し上げます。

特定医療法人社団 愛有会 常務理事 髙野 英文

01 久米川病院 移転新築計画

CONTENTS

02 訪問看護ステーションはぎやま サテライト計画

03 居宅介護支援事業所 新規開設

04 三愛病院 地域とのつながり

久米川病院 移転新築計画

久米川病院の運営に関しまして昭和38年 開院より長きにわたり皆様にご理解と協力を 賜り心より厚く御礼申し上げます。

お陰様で移転計画の概要が固まって参りました。新築整備にあたり、高齢者の尊厳保持と自立生活の支援を目的に、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期

まで続けることができるよう、地域の包括的 支援・サービス提供体制を推進していくこと を運営方針と致します。

より一層地域に貢献できるよう職員一丸となって邁進致しますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

■新病院イメージ図



■移転に伴う変更 移転に伴い一部病床の種別や病床数に変更を予定しています。

現在移転後

慶 地域包括ケア病棟



80

※発行日現在の計画です。行政や法人等の方針により、変更となる場合があります。

※現在入院中の方は、継続してご入院頂けるよう調整させて頂きます。

■新病院の特徴 移転新築にあたり、通常の医療・介護サービス以外に検討している事項の一部をご紹介します。

大規模震災対策

①災害用ヘリポートの設置 大規模震災の発生時等、緊急時にのみ許可を得て 運用する設備として、東京消防庁等と連携しなが ら地域被災者の救護活動や災害支援物資の運搬等

に活用します。

②災害用医療救護所の設置 災害発生時等に地域の被災者を一時的に 救護・収容可能な医療救護所を施設内に 整備します。

③災害用備蓄倉庫の設置 地域の被災者支援に即応できるよう災害 用備蓄品を施設内に常備します。



Distribution of the second of

※訓練など特別な場合を除き平常時に

ヘリコプターの離発着はありません。

環境対策

私たちが提供する医療・介護サービスにおいては、多くの水やエネルギーを使用すると共に多量の廃棄物を排出し、環境に大きな負担をかけています。そのことから私たちが環境・資源保全に取り組むのは社会的義務であり、平成20年より「エコアクション21」を活用し、永続的な取り組みを行っています。今回の新築移転ではプロジェクトチームを立ち上げ、設計段階から環境に配慮した建物・設備を検討しています。

太陽光パネル設置計画

■移転時期と移転先について

平成31年10月に東村山市本町四丁目、「東村山市役所」の東側に移転致します。

この土地は、昨年実施された「都有地活用による地域の福祉インフラ整備事業の公募」に参加し、愛有会が介護老人保健施設の施設整備・運営事業者として選定されました。

移転日 平成31年10月1日 *エ事や申請の関係で変更になる場合があります。





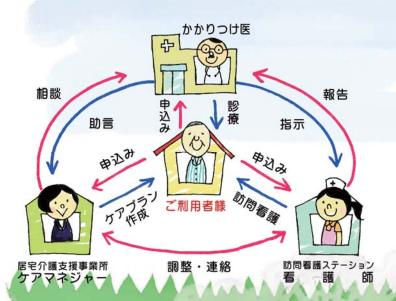
訪問看護ステーション はぎやき 指定居宅介護支援事業所 はぎやき

介護を受けられる方も、介護をなさる方も、安心して、ご自宅で療養生活を送ることができるよう、

訪問看護では、かかりつけ医と連携を取りながら、看護師・理学療法士・作業療法士が訪問し、

ご自宅でのケアのお手伝い・アドバイスをさせていただいております。

居宅介護支援事業所では、ご利用者様の状況や要望に基づいた様々なサービスの計画書



である、介護保険のケアプラン作成を 行っております。

←訪問看護と、

ケアマネジャーによるケアプラン作成の 流れです。

はぎやまは昨年20年目を迎え、新たに居宅介護支援事業所を

小平市と東久留米市に開設するべく、準備を進めております。

それに伴い、訪問看護ステーションの分室も計画しています。

「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」という利用者様のご期待に添えるよう、

各地域に密着して、ますますがんばってまいります!







↑小平市花小金井

↑東久留米市下里

それぞれの事業所の看板のイメージです

●開設までの情報は、随時お知らせしていく予定です。

村の集い

東村山市医師会会長の久保先生の声掛けで、市内の在宅がに関わる事業所の多職種連携を目的とし た勉強会「村の集い」を、月1回 のペースで開催しています。これまで、「泣かない臓器すい臓」「成年後見人制度・地域福祉権利擁護事業」「訪問人浴とマッスルスーツを体験 してみよう」「ジェネリック医薬品って何?」「葬儀のマナー講座」などなど様々なテーマで講師をお招きし、また実際に体験もしています。

●今後の予定

東村山警察署生活安全課防犯係の方による認知症の方の対応についてのお話し

10/13 神経難病のお話し」

愛の泉診療所 院長 磯部建夫先牛

11/17 「医療・介護w改正はこうなる!」 パラマウントヘルスケア総合研究所

主席研究員 藤原康人

12/15 「東村山市の救急の現状」

東村山消防署 石川係長

いずれも、東村山市市民センターで18時30分からの開催予定です。 市内の医療・介護職の方などで興味のある方は是非ご参加ください!

お問合せは「訪問看護ステーションはぎやま」まで。



訪問看護師,介護支援専門員 を募集しています!

- ●常勤・非常勤どちらも可。
- ●常勤の事務員も募集しています。



一緒に 働きませんか?



詳細はお電話にてお気軽に お問合わせください



- 実習生受入

三愛病院では、近い将来日本の医療・介護を支えていく大切な仲間の為に、積極的に実習生を受け入れています。今年も創価大学・東京純心大学の看護学生が三愛病院で実践的な実習を受けて頂きました。違う職場であったとしても、将来一緒に働ける日を楽しみにしています。

今年の実習生受入実績	(延べ人数)
創価大学	77 名
東京純心大学	54 名

一のびのび体操

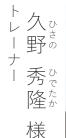
八王子市「高齢者あんしんセンター左入」主催の「のびのび体操」を当院リハビリテーション室で実施しています。地域住民の方約30名が毎回参加し、大好評です。

体操担当トレーナーの 久野先生のファンも多く 参加者の皆様は体操教室 が待ち遠しいようです♪











■資格など 介護予防運動指導員 日赤認定水上安全法救助員 かながわ介護予防・健康づくり運動指導者(上級) 水泳 100m自由形元全国7位 ドラマ「ウォーターボーイズ2|他出演

-院内での取り組み紹介



毎年恒例の「三愛祭り」で介護教室を開催。テーマは「腰痛予防」で講師はリハビリ職員です。患者様のご家族にも多数参加して頂き、一緒に腰痛体操を行いました。



リハビリテーション室で定期的に開催しているカラオケ大会です。皆さんの歌声が響き渡ると癒されます♪



2 階テラスで患者様と一緒に枝豆の種植え! 早く育つといいな! おつまみに♪

三愛病院で実習して頂いた学校よりメッセージを頂きました

創価大学

看護学部長 中泉明彦 様

三愛病院には、開設時より本学部の実習施設としてご指導をいただております。また、本学の近隣であることから、 身近に誼を結ばせていただいております。

さて、創価大学看護学部は、2013 年4月に開設し5年目を迎えました。本学部は、創立者・池田大作先生より贈られた指針である「一、生命の尊厳を探究する生涯学びの看護」「一、生きる力を引き出す励ましの心光る看護」「一、共に勝利の人生を開く智慧と慈悲の看護」のもと、人間力・看護実践力・グローバルマインドを持った看護師を育成しています。これは、三愛病院の基本理念と名称の由来である、仁愛・敬愛・慈愛と共鳴するものであります。

実習生からは、「すべての援助に対して、根拠を詳しく聞いてきてくださり、自身の学びの理解がとても深まった。」 との言葉や、教員からは、「実習指導者や看護職、さらに

は介護職や理学療法士の方々から、 多くの優しく丁寧なアドバイスを していただき、学生はチーム医療の すばらしさと高齢者看護の楽しさを 体感しています。」との高い評価を 寄せています。

最後に、本学部へのご支援を今後 ともお願い申し上げ、重ねて感謝い たしましてご挨拶といたします。



東京純心大学

看護学部 看護学科 准教授 原田慶子 様

本学の看護学部看護学科は、三 愛病院のご支援により、平成 27 年4月に開設することができました。心より御礼申し上げます。

私は平成 25 年に設置された準 備室のときから本学に携ってきた 者です。当時、地域包括ケアシス テムの構築が推進されておりまし たので、社会の要請に応えられる 「地域において保健・医療・福祉 等のあらゆる場において看護ケア を提供できる能力をもつ看護師し を育てていきたいと考え、実習病 院を探しました。具体的にはイン ターネットで調べた後、車で八王 子市内を廻りましたが、立地場所 だけでなく病院の雰囲気がとても 良かったのが三愛病院でした。す でに3年間お世話になっておりま すが、いつも温かく迎え入れてい ただき感謝しております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

編集後記

「愛有会通信」リニューアル号いかがでしたでしょうか? 今後の愛有会の各事業所の方向性を少しでも知って頂きたいとの思いで作成致しました。ここで次回号の発行時期や内容についてご案内できれば良いのですが、次号については「未定」です。本リニューアル号をご覧頂いた方々のご意見を元に内容や発行日を検討したいと考えております。率直なご意見、ご要望、お叱りといったことも含めてご連絡をお待ちしています。

- ※当広報誌は、企画から執筆、編集といった印刷以外のすべてを職員が行っています。何回も見直しを行っていますが、誤字や脱字、乱丁といったことがございましたら、恐れ入りますが、各事業所までご連絡ください。訂正の上、新しいものを送付させて頂きます。
- ※無断転載禁止とさせて頂きます。

特定医療法人社团 愛有会

愛有 会通信

http://www.aiyukai.jp

発行者

東京都東村山市萩山町 3-3-10 特定医療法人社団 愛有会

☎042−390−2033

久米川病院

東京都東村山市萩山町 3-3-10 23042-393-5511

<mark>愛有会</mark> 運営事業所

三愛病院

東京都八王子市宮下町 377 番地 20042-691-4111

訪問看護ステーション
はぎやま

東京都東村山市萩山町 3-2-2 **企** 042-396-7700 かり-シク・ラスハウス 1 階

指定居宅介護支援事業所はぎやま

東京都東村山市萩山町 3-2-2
②042-391-3007 プリーング ラスハウス 1 階